

地域密着型金融の推進に関する方針

(平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月)

平成 20 年 5 月

神奈川銀行

地域密着型金融の推進に関する方針（平成20年4月～平成22年3月）【目次】

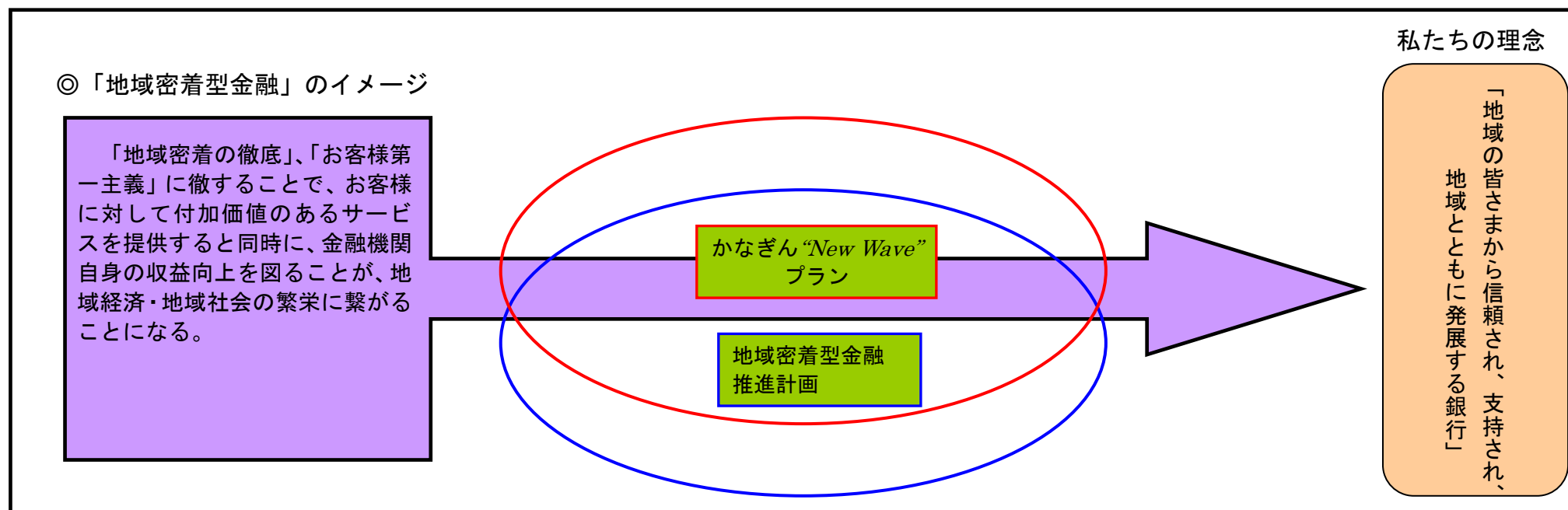
I. 取組方針	2
II. 重点項目	3
III. 項目毎の取組みの推進計画	4
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	
2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(参考資料) 第7次中期経営計画「かなぎん“New Wave”プラン」	6

I. 取組方針

当行では、平成15年度から「リレーションシップバンキングの機能強化計画」、平成17年度からは「地域密着型金融推進計画」を策定し、事業再生および中小企業金融の円滑化、地域の利用者の利便性向上など、地域密着型金融の推進をはかってきました。

平成19年4月にスタートした「かなぎん“New Wave”プラン」(平成19年4月1日～平成22年3月31日)においても、「私たちの理念」として「地域の皆さまから信頼され、支持され、地域とともに発展する銀行」を掲げ、全役職員が一体となって地域密着型金融を推進していくこととしました。

当行と致しましては、今後も本方針に基づいて地域密着型金融を推進し、地域金融機関として地元へ貢献できるように努力してまいります。



Ⅱ. 重点項目

- ①ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
創業・新事業支援および事業再生、経営改善支援に取り組みます。
- ②事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の徹底ならびに中小企業に適した資金供給手法の徹底に取り組みます。
- ③地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
地域の面的再生、地域の活性化につながる多様なサービスの提供に取り組みます。

Ⅲ. 項目毎の取組みの推進計画(平成20年4月～平成22年3月)

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 事業再生

- ・本部企業支援室と営業店の連携により債務者とのコミュニケーションを密にし、財務状況、収益状況の実態を把握し、事業の再生を図ります。
- ・中小企業再生支援協議会や税理士等の専門家を積極的に活用します。
- ・外部研修・行内研修により、個々人のスキルアップを図り、事業再生に活用します。

(2) 創業・新事業支援

- ・創業・新事業支援団体との交流により、情報収集及び営業店への情報発信の強化を図ります。
- ・中小企業センターや政府系金融機関等外部機関との情報交換により、協調融資等連携を推進します。
- ・当行独自の商品である、「創業・新事業支援融資 [挑]」の推進に向け、将来性のある企業の案件を発掘し、育成していく態勢を強化します。

(3) 経営改善支援

- ・債務者とのコミュニケーションを密にし、改善計画の作成・提案にて代表者の意識改革や計画実行の支援を行います。
- ・中小企業再生支援協議会や税理士等の専門家を積極的に活用します。
- ・企業支援室担当者による行内研修の実施、営業店担当者への個別指導により個々人のスキルアップを図り、経営改善指導に活用します。

(4) 事業承継

- ・事業承継に伴い発生する、経営・税務・法律等の相談に対応できるよう、外部の専門家による無料相談を活用し、事業承継を円滑に進められるように支援を行います。(毎週1回の税務相談・法律相談の実施)
- ・経営者を対象とした経営サポート情報等の最新経営情報を提供できるネットワークの整備を検討します。

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 目利き機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資＝不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

- ・無担保・第三者保証人不要の融資商品を、引き続き推進します。
- ・知的財産権担保融資・ABLの活用等、新形態の融資の導入の為に、外部機関や政府系金融機関等との交換会を実施し、早期の導入を目指します。

(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・私募債引受け業務を積極的に推進します。
- ・地域金融機関CLOへの参加を推進します。
- ・中小企業に適した融資商品として、プレミアムビジネスローンおよび、プレミアムビジネスローン+（プラス）を推進します。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

- ・地方公共団体や商工団体との連携強化、情報の共有化により地域の活性化を図ります。
- ・PFI事業のノウハウを習得し、事業への参加を推進します。
- ・日本政策投資銀行等との連携強化、再生スキームのノウハウの習得、蓄積を図り、地域の活性化に活かします。

(2) 地域の活性化につながる多様なサービスの提供

- ・将来の地域経済社会の担い手となる、学生の職業意識を醸成する「インターンシップ制度」や、産学連携による人材育成を目的とした「神奈川産学チャレンジプログラム」に社会貢献の一環として参加します。
- ・行内ビジネスマッチングにより、地元企業のビジネスニーズに対応します。
- ・年金相談会を実施します。
- ・AEDの設置等、地域社会への貢献活動に努めます。

(3) 地域への適切なコミットメント、公共部門の規律付け

- ・地方公共団体に対して、適正金利での融資対応を図ります。

地域に存在感のある銀行を目指して

第7次 中期経営計画

かなぎん “*New Wave*” プラン

平成19年4月1日～平成22年3月31日（3か年）

株式会社 神奈川銀行

私たちの理念

地域の皆さまから信頼され、支持され、地域とともに発展する銀行

基本方針・重点戦略

地域密着の徹底

- ・ 地元金融取引の推進による地域貢献度の向上
- ・ 営業態勢の充実による顧客満足度の向上
- ・ 相談・支援・情報の各機能充実による顧客利便性の向上

経営体質の強化

- ・ ガバナンスの強化
- ・ コンプライアンス態勢の確立
- ・ リスク管理の強化・高度化
- ・ 収益力の強化
- ・ 効率的経営の確立

組織力の強化

- ・ 組織的対応力の強化
- ・ 計画的な人材の育成
- ・ 組織の活性化

戦略ポイント

地域密着の徹底

- ◎ **地元金融取引の推進による地域貢献度の向上**
 - ・顧客接点の拡大による存在感、密着度のアピール
 - ・フェイスツーフェイスによる顧客のメイン化
 - ・エリア内のシェアアップ
- ◎ **営業態勢の充実による顧客満足度の向上**
 - ・金融商品・サービスの充実
 - ・店頭営業体制の強化
 - ・店舗役割の徹底および店舗等の充実
- ◎ **相談・支援・情報の各機能充実による顧客利便性の向上**
 - ・各種相談業務の充実
 - ・経営改善支援業務の強化
 - ・情報収集・提供力の向上

経営体質の強化

- ◎ **ガバナンスの強化**
 - ・内部統制システムの構築・運用
 - ・情報開示の充実
 - ・内部監査態勢の強化
- ◎ **コンプライアンス態勢の確立**
 - ・法令遵守の企業風土の確立
 - ・顧客保護、説明態勢の強化
 - ・個人情報保護態勢の強化
- ◎ **リスク管理の強化・高度化**
 - ・統合的なリスク管理態勢の構築
 - ・内部管理態勢の充実・強化
 - ・内部事務の堅確化
 - ・厳格な自己査定の実施、不良債権の新規発生防止
- ◎ **収益力の強化**
 - ・資金利益の増強（融資量の増強、適正金利の確保、有価証券運用力の強化）
 - ・良質な資産の積み上げ
 - ・顧客ニーズに応じた手数料収入の増強
- ◎ **効率的経営の確立**
 - ・営業店事務の本部集約化
 - ・ITの戦略的活用
 - ・アウトソーシング、パート・派遣社員の活用強化

組織力の強化

- ◎ **組織的対応力の強化**
 - ・現場を重視した、本支店一体となった組織作り
 - ・外部専門家の活用
 - ・適材適所の人員配置
- ◎ **計画的な人材の育成**
 - ・キャリア別教育体制の確立
 - ・マネジメント力の強化
 - ・自己啓発の実践
- ◎ **組織の活性化**
 - ・若手、女性の積極的活用
 - ・公募制の拡充
 - ・人事制度、組織の柔軟な見直し

